

# こおりやまユニバーサルデザインものづくりフェア 10月16日(金)・17日(土)開催

第10回までの「ふくしまユニバーサルデザインフェア」開催実績を基に、ものづくり、デザイン・経営の連携により新たなイノベーションの実現を目指して10月16日(金)・17日(土)の2日間、郡山市のビッグパレットふくしまにおいて開催されます。

企業ブース(約40社)、飲食、ものづくりワークショップのステージイベント、UD文具展示即売会、テクノポリス推進機構相談コーナー、同時開催で「第4回世界ペンチイスコンテスト」「郡山市発明工夫展・作品展示」アメリカ生まれの乗り物「セグウェイ」の体験コーナーなど、見て・触れて・食べて・UD体験ができます。

FUDでも今回は地元陶芸家の皆様のご協力による、陶芸によるUDの表現コーナー、自動販売機と電子紙芝居によるUDワークショップを開催する予定です、是非、お誘い合わせの上御来場下さい。

◆お問合せ 郡山商工会議所・ものづくり課内  
tel:024-921-2620 fax:024-921-2640



## UDものづくりセミナー開催のご案内



「こおりやまユニバーサルデザインものづくりフェア」開催に先立ち、多くの方々にUDに対する理解を深めるとともに、UDの推進と実践を目的に、新潟でUDものづくり・スローフードに取り組む岩田桂氏をお招きし、開催いたします。多数のご参加お待ちしております。

演題 「UDのものづくり視点による  
市場開拓とまちおこし」

講師 岩田 桂氏 (岩田事務所 代表)

- ◆開催期日 平成21年9月14日(月)  
14:00～15:00
- ◆会場 ビッグパレットふくしま3階「小会議室」
- ◆受講料 無料
- ◆定員 70名
- ◆申込締切 9月9日(水)
- ◆主催 郡山商工会議所
- ◆お問合せ 郡山商工会議所・ものづくり課内  
tel:024-921-2620  
fax:024-921-2640

## 赤い羽根協働募金補助事業受託しました

この度、「UDチェックとUDマップ作成」の企画が赤い羽根協働募金補助事業として受託しました。約40名の参加者によりレクチャー後、対象の施設・場所のUDチェックを行い、そこから得られたデータを基に、UDマップを作成し、施設利用者のみなさんに活用していただくとするものです。

現在、進行予定のプランを作成中です。

生活者視点の課題、現状を調べ使えるマップ作りによって、今後のFUD活動にも生きる事業にしたいと思っております。具体的な企画書が完成次第、参加者募集にすすみたいと思っております。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



過去のUDチェックの様子

## INFORMATION | 随時情報をお寄せください! FUD-Newsに掲載します。 NPO法人ふくしまユニバーサルデザイン情報

### 公共工事入札に総合評価制度導入

公共工事入札の評価制度に総合型が導入されています。社会貢献の活動としてユニバーサルデザインに注目してみるのはいかがでしょうか。

FUDでも、会員を通じて企業さまからお問合せを頂いています。街づくりやものづくり、システム等をあらかじめ、多様な生活者の視点で考え、なるべく多くの人々が利用しやすいものとするユニバーサルデザインを地域に広め、企業の理念として21世紀型の価値ある企業として、活躍する1つのご提案です。

### 郡山市市民協働推進課 UD 活動

郡山市に UD 推進協議会が発足し、多様な UD 啓蒙活動が行われています。

● 5月5日(祝)、郡山市の子ども祭の中の「こども UD コーナー」では学生のボランティアにより、数々のワークショップが開催されました。車椅子試乗体験・高齢者疑似体験・UD パネル展・UD クイズコーナーなど、いずれのコーナーも子どもたちが、興味を持って参加しており、クイズの景品には認定証と UD 消しゴムがプレゼントされていました。



ばばこういち氏

● 7月26日(日)、郡山図書館視聴覚センターにおいて、放送ジャーナリスト ばばこういち氏を招いての講演会とパネルディスカッションによる郡山ユニバーサルデザイン推進指針策定記念事業「郡山市ユニバーサルデザインシンポジウム」が開催されました。

コーディネーターに安藤千賀氏 (CATV キャスター)、パネラーにばばこういち氏、鈴木光二氏 (郡山市自治連合会会長)、宮下三起子氏 (NPO 法人あいえるの会)、山口松之進氏 (郡山観光交通株式会社専務取締役・郡山青年会議所直前理事長)、穴澤修子氏 (秋田民話の会所属) のみなさんにより、誰もが自分らしく、より快適な暮らしをおくる事を目指し、ユニバーサルデザインについて、各立場から意見交換をしました。

また、別室にて UD 製品の展示、体験コーナーも開催されました。



● 8月23日(日)郡山カルチャーパークにて親子を対象とした UD サマー探検隊が開催されました。UD の7つの原則についてのスライド説明のあと、高齢者疑似体験と車椅子などを体験し、最後に UD すごろく遊びで探検を締めくくりました。



### 住宅から考える UD と環境 (会員寄稿文)

FUD 理事 (有建築工房 嶋影健一)

私は去る6月20日(土)、福島市で開催された東北建築学会に参加しました。

当日の「UD パネルディスカッション」で、殆どの方が地球環境問題に触れない事に、大きなショックを受けました。誰がこの地球環境の現実を社会に伝えるのかを考えた時に、適任者は UD の皆さん方だと思いました。もう一度、そこで説明したものをういて皆さんと考えてみたいと思います。先ず3つの大きな問題があるように思います。

#### 地球温暖化

環境の入れ子の図から分るように、私達の議論をしている範囲は都市環境までのような気がします。しかし世界はこの問題を最優先にしており、先のイタリアでの G 8 では CO 2 削減を中長期 (2020 年) では 1990 年より 25 ~ 40% を、長期 (2050 年) では 80% を謳いました。これは私達にどのような生活を要求するのでしょうか。UD には普遍的な意味が含まれているのですから、この問題に私達が率先して関ることが今要求されていると思います。

#### 入れ子構造 ~人間味のある社会構築~

皆さんが現在行われていることですが、私の身の回りでもお年寄りが増えると、その住居跡地にはアパートが建つ等地域のコミュニケーションが取り難しくなっています。近隣で手を差し伸べる仕組みは必要ですので、UD おじさんか UD おばさんも大切になります。

#### 宮沢賢治 UD おじさん ~次代を担う人材育成~

次代を担う子どもの育成が急務だと思います。人間味のある社会環境と、食育 (自分で野菜を作り料理をする) と、住環境 (自然素材と自然エネルギーの家) が必要ではないでしょうか。そこで私は住環境の提案をしてみました。ようやく福島県の杉をブランド化して、UD の意識でふくしまの家「KUMIKO」を設計しました。6月に福島県の支援を受け、11月中頃の完成を目指し準備をしています。是非皆様に批評をして頂きたいです。

以上簡単に説明をしましたが、もう一つ大事なものがあります。それは地域企業の活性化です。ここに私達に関らなければ誰がやるのでしょうか。UD の会員の多くは企画力に優れていますので、適任者ではないでしょうか。

先日現在の社会現象を書いた本が出ました。それは三浦展氏著「シンプル族の反乱」です。ここで言うシンプル族とは団塊ジュニアの方 (30 ~ 40 才) で、今の価値観の代表者だそうです。現在「無印良品」と「ユニクロ」だけが何故売れ行きを伸ばしているのか、それはシンプル族が買うからだそうです。その価値観を本から抜粋してみましょう。

物の私有にこだわらず、借り物や共有でも良いと考える。

他者とのつながり、共同 (協働)、共感に価値を置く。

そこから必然的に、資源、地球環境を、自国だけ、人間だけのものと考えず、地球上の他の人間、他の生物との共有物であると考える。

したがって様々な国や地域の文化を認め、積極的に取り入れようとする。新しい物をいたずらに追い求めるのではなく、古い物の価値を認め、味わおうとする。

機械文明に過度に依存せず、生活の基本を大事にし、手仕事を重視する。

以上のことは UD にも合致する部分が多いと思いませんか。これから求められる企業は、新しい社会システムの提案が出来ることで、それは「無印良品」と「ユニクロ」に付加価値を付けたものだそうです。この提案を出来る人は UD の関係者しか居ないと思いますが…。

### 新会員紹介

- 正会員 松谷 雅子 様 (株東北住研) —— 郡山
- 準会員 佐藤正太郎 様 (佐藤板金店) —— 郡山
- 品川 万里 様 —— 郡山
- 鈴木 茂野 様 (あけぼの会) —— 郡山